

2023年3月10日

「 ミカン下北実験プロジェクト第2弾：ミカン下北でみかんの実験！



究極の“みかん下北”を目指す！？

『超みかん箱』によるミカン下北での実験的イベントを実施します！

～3月21日（火・祝）ミカン下北と“みかん”の夢のコラボが実現～

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史、以下：京王電鉄）は、3月21日（火・祝）に、京王電鉄が運営する京王井の頭線下北沢駅の高架下施設「ミカン下北」にて、森田セイカ店（店主：原 詩織）が2月末まで実施していたクラウドファンディング「究極のみかん箱を目指す！超みかん箱（以下：超みかん箱）」とコラボレーションし、1日限定でみかんを配布する実験的イベントを実施します。

本イベントは、「感動する国産フルーツを届けたい」という想いで活動する森田セイカ店がクラウドファンディングで250万円の支援金を確保し、“究極に美味しいみかんを詰め込んだ”「超みかん箱」とコラボレーションし、様々な形で多くのお客さまにみかんに触れていただくものです。

イベントでは、「ミカン下北」内の5つの店舗で各先着30名に柑橘類の無料配布するほか、ミカン下北A街区駅前広場側柱前のスペースでは「超みかん箱」内のみかんを販売、購入者限定で「利きみかん」や「キーワードラリー」に参加することでみかんを追加で配布します。さらに1日限定でミカン下北内の大階段やホームページを「超みかん箱」でジャックするなど、ミカン下北関連の場所・ホームページがみかんづくしとなります。

当社は今後も“東京都実験区下北沢”というテーマをかかげ、「ミカン下北」を拠点に様々なプレイヤーと実験的プロジェクトを企画し、下北沢の活性化に貢献してまいります。

詳細は下記のとおりです。



≪超みかん箱イメージビジュアル≫

1. 「超みかん箱」との実験的イベントの概要について

(1) ミカン下北の各店舗でみかんを無料配布する実験

- ・ミカン下北内の下記5店舗にてみかんを各先着30名に無料配布します。

配布店舗	配布する柑橘類（予定）
ザ・トリフターズ（A街区）	でこぼん
大衆ビストロハルタ（A街区）	南津海（なつみ）
ダパイダン105（A街区）	湘南ゴールド
下北ミートスポット（D街区）	清見タンゴール
樂觀（D街区）	ブラッドオレンジ

※1会計につき1個みかんをプレゼントします。

(2) ミカン下北でみかんを販売する実験

- ・ミカン下北A街区駅前広場側柱前のスペースにて「超みかん箱」の中身のみかんを販売します

販売品種（予定）：清見タンゴール・美生柑・木成りはっさく・でこぼん・

ブラッドオレンジ・湘南ゴールド・せとか・日向夏・金柑

- ・購入者限定で「利きみかん」に参加し、正解した方には追加で1個みかんをプレゼントします。

プレゼントする品種（予定）：美生柑

- ・さらに購入者限定でミカン下北内の5つの店舗の店頭・店内に掲出しているキーワードを集めるとさらに追加でもう1個みかんをプレゼントします。

プレゼントする品種（予定）：美生柑



《販売予定のみかん》

(3) ミカン下北をみかんでジャックする実験

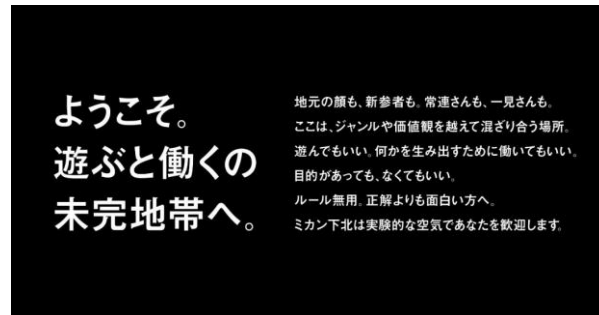
- ・ミカン下北の公式HPが3月21日（火・祝）限定で超みかん箱仕様になります。
- ・ミカン下北A街区大階段を超みかん箱のみかん箱でジャックします。
- ・ミカン下北各店舗の店頭もしくは店内に様々なみかんを紹介するパネルを設置します。ミカン下北を周遊しながら、様々なみかんの特徴を学習できます。



《ミカン下北A街区大階段》

2. 「ミカン下北」について

ミカン下北は「ようこそ。遊ぶと働くの未完地帯へ。」というプロジェクトコンセプトの下、下北沢の自由で雑多な空気の中で、多様な人々がジャンルや価値観を超えて混ざり合い、予想もつかない何かが生まれる場所を目指し、2022年3月に開業しました。施設名称である「ミカン下北」には、多様な文化が交差し、絶えず自由に編集され、変わり続ける、つまり“常に未完である”ことに下北沢の普遍的な魅力を見出し、未完ゆえに生まれる新たな実験や挑戦を促す想いが込められています。



《ミカン下北ロゴデザインとコンセプト》

3. 森田セイカ店について

森田セイカ店は砂町銀座にほど近い場所で、40年以上の歴史のある地元で愛されるお店を現在の店主である原詩織さんが引き継いだ店舗です。現在は実店舗がなく、オンラインストアのみとなっています。店主の原さんは国産フルーツの魅力伝えるために様々なメディアでの発信、イベントに参加しています。「日本のフルーツは世界一おいしい」ことに気づき、その世界一おいしい日本のみかん・柑橘の中から厳選した品種を詰め込んだ「みかん箱」があったら楽しそうという着想から「超みかん箱」を考案し、2023年1月よりクラウドファンディングを実施しています。



- ・森田セイカ店HP：

<https://moritaseikaten.jp/>

- ・クラウドファンディングHP：

<https://camp-fire.jp/projects/646108/activities/457741>

※現在支援は締め切っております。

ミカン下北は、ミカン下北や下北沢で“誰かのやってみよう”を施設や街と接続することで、様々な実験やプロジェクトを興し、ミカン下北や下北沢を魅力的な場所にしていくという活動をしています。森田セイカ店は当社と(株)ヒトカラメディアが運営するワークスペース『SYCL by KEIO』のイベントなどに協力いただいております、今回「みかん」と「ミカン下北」を掛けあわせて実験をしたいという話があったことから実現しました。

4. お客様のお問い合わせ先

京王お客様センター

TEL：042-357-6161（9：00～18：00）

【参考1】「ミカン下北」施設概要

- (1) 施設名称：ミカン下北
- (2) 開業日：2022年3月30日（水）
- (3) 各街区位置図



(4) 物件概要

	A街区	B街区	C街区	D街区	E街区
所在地	東京都世田谷区北沢 2-11-15	東京都世田谷区北沢 2-6-2	東京都世田谷区北沢 1-38-16	東京都世田谷区北沢 2-10-20	東京都世田谷区北沢 2-6-4
用途	店舗/オフィス	店舗/オフィス 駐輪場	駐輪場	店舗	店舗
店舗数	11店舗	1店舗	—	4店舗	4店舗
敷地面積	約1,200㎡	約560㎡	約180㎡	約180㎡	約300㎡
延床面積	約2,800㎡	約1,200㎡	約580㎡	約250㎡	約480㎡
階数	地上5階	地上5階	地上2階	地上2階	地上2階
竣工年	2022年3月	2022年7月	2019年3月	2022年3月	2022年3月

- 施設運営：京王電鉄株式会社
- 設計・施工：京王建設株式会社
- サイン施工：株式会社京王エージェンシー
- 開発プロデュース：株式会社ビルダーズ
- 建築・環境デザイン：株式会社ドラフト
- PR・コミュニケーションデザイン：株式会社コネル

(5) 公式HP：<https://mikanshimokita.jp/>

(6) 公式YouTube：<https://www.youtube.com/mikanshimokita>

(7) 公式Twitter：https://twitter.com/mikan_shimokita

【参考2】「東京都実験区下北沢」について

“東京都実験区下北沢”とは、当社が下北沢で活動する際に掲げているテーマ・ブランディングです。当社は、「いまよりも多様な人々が交差し、新しいチャレンジが生まれ発表され、チャレンジを見に来街する人が増える連鎖」を生み出すことが下北沢のさらなる魅力促進につながると考え、「実験」をキーワードに様々な活動を行っています。その実験的活動の震源地がミカン下北です。

また、下北沢で起きている実験的な取り組みを紹介するOUNDメディアも同名の『東京都実験区下北沢』という名前株式会社Kone1と運営しています。

- ・『東京都実験区下北沢』HP：<https://jikkenku.tokyo/>

どんなものも受け入れ、どんな失敗だって許される。
下北沢という街はいつだって、
正解を決めつけず、自由なトライが所狭しと集まって、
他にはないカルチャーを生み出してきた。
その濃くて雑多な空気は、新しい刺激によってさらに純度を増し、
東京を代表する“実験区”へと顔つきを変えていく。
東京都実験区下北沢。
それはこの街のあらゆる実験に密着するメディア。
たった一人の壮大な計画も。
大企業のクレイジーな試みだって。
情熱と好奇心さえあれば、
ジャンルや規模、完成度なんて関係ない。
世界を面白く変えるのは、いつだって「実験」だ。

実験の力で下北沢から世界を面白くするメディア

東京都実験区下北沢

